

大庭青楓 （昭和） 小説家。生没年不詳。本名三郎。別號片々子。

著書 （教訓） 小説『山陽』（明治四十五年）二月十五日國文館書店（、（教訓） 小説『道徳』）

新井白石（） 大川雲外共著、大正二年二月一日國文館書店。再刊・四年

年二月十日（書堂書店）、（） 藪鷹少年（）（三郎名、大正二年七月十日

大成堂書店・城北書房「少年叢書」）、（） ナボレオンの話（）（本名、

大正四年十月十五日中央圖書館書店「教訓叢書」）、（） 社會 （） 手紙の初放（）

（大庭片々子名、大正五年四月二十一日山口屋書店「通俗國民文庫」）、

悲哀 （） 小説『志海煙』（大正六年一月五日山口屋書店「錦耕堂文庫」）、（） 紀行 （） 文集

放ふりの手紙（）（内題「紀行」）（） 文信放ふりの手紙（）（大正七年八月二十五日大

成堂書店・城北書房）等。